

# 製品安全データシート

会社名 昭和製薬株式会社  
住 所 大阪府守口市南寺方東通1-4-1  
電話番号 (06) 6996-5111  
FAX番号 (06) 6996-5107  
作 成 1996年7月

---

## 品 名

除菌用アルコール

---

## 物質の特定

単一製品・混合物の区分：混合物  
化学名：エタノールの水溶液  
含有量：エタノール (C<sub>2</sub>H<sub>6</sub>O : 46.07) 67.9 %  
化学式：C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>OH  
官報公示整理番号 (化審法, 安衛法) : 2-202  
CASNo. : 64-17-5  
国連分類：クラス3 (引火性液体)  
国連番号：1170

---

## 危険有害性の分類

分類の名称 : 引火性の液体  
危険性 : 引火しやすい液体, 蒸気は空気と一定量混合すると爆発性混合ガスとなる。  
有害性 : 工業的には比較的無害の液剤とみなされるが, 蒸気を吸入すると麻酔剤として働き, 繰り返しさらされた場合, 粘膜への刺激, めまい, 感覚鈍麻, 頭痛などを引き起こす。

---

## 応急措置

眼に入った場合 : 豊富な清浄水で最低 15 分間眼を洗浄した後, 直ちに眼科医の手当を受けること。  
皮膚に付着した場合 : アルコールに触れた部分を水で流しながら洗浄する。石鹸を使ってよく落とす。  
吸入した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し, 安静にする。ひどい場合は直ちに医師の手当を受ける。  
飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄した後, コップ数杯の清水を飲ませ希釈し, 可能であれば指をのどに差し込んで吐き出させ, 直ちに医師の手当を受ける。

---

## 火災時の措置

消火方法 : 初期の火災には, 大量の水噴霧, 又は粉末, 炭酸ガス, アルコホーム等の消火器による消火を行う。  
消火剤 : 水, 粉末, 炭酸ガス, アルコホーム

---

## 漏洩時の措置

浸透性及び揮発性があるので, 付近の着火源となるものは速やかに取り除く。  
少量の場合には, こぼれた場所へ速やかに大量の水で洗い流す。  
大量の場合には, 漏出液を密閉式の空容器にできるだけ回収し, 回収できなかった場所へは大量の水で洗い流す。

---

## 取り扱い及び保管上の注意

取 扱 い : みだりに火気その他点火源となるおそれのあるものに接近させ若しくは注ぎ, 蒸発させ, 又は加熱しないこと。

取り扱う設備のある場所を常に整理整頓し、その場所に可燃性のもの、又は酸化性のものを置かない。

保管：保管は消防法上の貯蔵設備で行い、通風をよくし、蒸気が滞留しないようにする。また、指定数量未満のものについても、火気その他危険な場所から遠ざけ通風をよくし、温度、湿度、しゃ光に注意し、冷暗所に保管する。

消防法の第1類及び第6類の危険物との混合貯蔵は禁止。

また、非危険物との混合貯蔵については、原則禁止であるが、例外として危険物以外の可燃性固体類又は可燃性液体類とを貯蔵する場合は、それぞれをとりまとめて貯蔵し、かつ相互に1 m以上の間隔を置く場合には、貯蔵することができる。

## 暴露防止措置

管理濃度：管理濃度なし  
許容濃度：ACGIH (1989-1990) TWA 1,000 ppm (1,880 mg/m<sup>3</sup>)  
設備対策：取り扱いについては、火気のない換気のよい場所で行う。  
保護具：通常はゴム手袋、ゴム前掛、安全靴、保護眼鏡、防毒マスク着用。

## 物理/化学的性質 (安全性・反応性) (アルコール分 100 % として)

外観：無色透明な液体  
臭気：特有の芳香  
味：やけるような味  
比重<sup>1)</sup>：0.7936 (・)  
沸点<sup>2)</sup>：78.325 °C  
融点：-114.15 °C  
蒸気圧<sup>4)</sup>：44 mmHg (20 °C)  
蒸気密度：1.59  
溶解性：水、エーテルに溶ける。

## 危険性情報 (アルコール分 100 % として)

引火点<sup>7)</sup>：14 °C  
発火点<sup>8)</sup>：392 °C  
爆発限界<sup>9)</sup>：下限 3.3 vol% ~ 上限 19.0 vol% (空气中)  
安定性：通常取り扱い条件においては安定

## 有害性情報 (アルコール分 100 % として)

急性毒性：  
・ヒト (経口)<sup>10)</sup>：LDL<sub>0</sub> 1,400 mg/kg  
・ラット (〃)<sup>11)</sup>：LD<sub>50</sub> 7,060 mg/kg  
変異原性：発ガン性、刺激性などについては情報はありません。

## 環境影響情報

分解性、蓄積性、魚毒性、その他については情報はありません。

## 廃棄上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、引火性液体に関する一般的な注意事項による。

## 輸送上の注意

取り扱い及び保管上の注意の項の記載による他、消防法により第1類及び第6類との混載禁止。

## 適用の法令

- ・消防法・・・危険物第4類アルコール類 (水溶性液体)
- ・アルコール専売法、アルコール売捌規則
- ・労働安全衛生法施行令 別表第1危険物 4. 引火性の物
- ・危険物船舶運送及び貯蔵規則 引火性液体類 中引火点引火性液体

---

## 参考文献

- 1) 財団法人 発行工業会：アルコールハンドブック八版（昭和 61 年）
- 2) " "
- 3) " "
- 4) " "
- 5) 化学工業日報社 : 12093 の化学商品（平成 5 年）
- 6) 日本公定書協会 : 第 13 改正日本薬局方（平成 8 年）
- 7) 財団法人 発行工業会：アルコールハンドブック八版（昭和 61 年）
- 8) " " 五版（昭和 53 年）
- 9) " " 八版（昭和 61 年）
- 10) 海外技術資料研究所：4 万 2 千種化学薬品毒性データ集成（昭和 51 年）
- 11) National Institute for Occupational Safety and Health :  
Registry of Toxic Effects of Chemical Substances（昭和 62 年）

\*この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

\*ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取り扱いには細心の注意が必要です。本品の適性に関する決定は使用者の責任において行ってください。

記載内容の問い合わせ先

会 社：昭和製薬株式会社  
担 当 部 門：品質管理担当  
電 話 番 号：(06)6996-5111  
F A X 番 号：(06)6996-5107

---